

第 39 回技術士全国大会(大阪)開催要領・論文募集要領

第 39 回技術士全国大会（大阪）実行委員会

今秋開催される**第39 回技術士全国大会(大阪)**では、全体テーマ「**科学技術で社会を繋ぐ**」のもとに4つの分科会で討議いたします。つきまして下記の要領で論文を募集します。

どうか、多くの方々の応募をよろしくお願い致します

- ◆ **テーマ** 科学技術で社会を繋ぐ～繋がりから生まれる新しい未来～
- ◆ **開催日時** 2012年9月21日(金)～24日(月)
- ◆ **場 所** 大阪交流センター（大阪市天王寺区）
- ◆ **構 成**
9月21日(金) 技術者倫理研究事例発表大会 ・ 全国防災会議 ・
全国合同各部会 ・ 技術者倫理研究全国情報交換会 ・
修習技術者研修会
9月22日(土) 分科会・大会式典・交流パーティー
9月23日(日)～24日(月) 青年技術士の集い ・ テクニカルツアー ・
テクニカルツアー
- ◆ **主 催** 公益社団法人 日本技術士会
- ◆ **事務局** 公益社団法人 日本技術士会近畿本部 第39回技術士全国大会(大阪)実行委員会

分科会テーマ

第1分科会： 産業と科学技術を繋ぐ

産業の発展の原動力は、科学技術の成果を取入れた新製品の開発や新市場の開拓にあることは、今も昔も変わりません。長寿企業もベンチャー企業も、国内企業もグローバル企業も、産業のニーズと科学技術のシーズを結びつけ、変化を続ける現在と将来の社会に対処しています。科学技術の異分野の交流により、新しい経験の結晶を生み出しましょう。

第2分科会： 地域を繋ぐ

日本の将来は、地域の特色を生かした知識産業やものづくり産業の活性化が不可欠です。情報社会は地理的距離を無くし、インターネット上では地域広域連合や国境を越えた知識広域連合が、実社会を動かす時代に入っています。地域を越えた交流により、新しい経験の結晶を生み出しましょう。

第3分科会： 世代を繋ぐ

科学技術の急速な発展により、科学技術の果実だけを得る便利な社会を享受している一方、理系離れや科学技術への無関心・不信が広がっています。実り多い将来社会を築くためには、将来の科学技術イメージを明確化し、高く広い倫理観を持つ技術者像を掲げ、リスクマネジメントを考慮した技術力の向上伸張に努める必要があります。世代を超えた交流により、技術・技能の伝承と技術者教育の意見交換をしましょう。

第4分科会： 阪神淡路大震災から東日本大震災へ復興への組織の繋がりネットワーク

地震、津波、異常豪雨、原発事故などの大災害が頻発し、東海・東南海・南海地震も想定されています。世界の災害多発国の責務として、広域防災と減災、BCP（緊急時の企業・社会生活活動継続）、復興のための国土計画、安心・安全・快適な社会システムの形成が強く求められております。災害の教訓を学び、災害に強い社会を作るために議論を深めましょう。

分科会論文募集要領

第39回技術士全国大会(大阪)は4つの分科会を設け、以下の通りそれぞれ論文を募集します。

募集論文はA4 1枚で全国大会前刷り集に全数掲載します。募集論文中から実行委員会による審査で、各分科会ごとの発表論文5編とポスター発表論文2編を選び、総会当日の分科会・ポスター展示会場で発表をお願いします。発表論文・ポスター発表論文は、A4 6枚の論文に記述し直し、総会後に作成する報告書（CD）に関連資料・写真とともに掲載し、参加者に配布します。

1. 応募資格：技術士・技術士補・修習技術者、その他実行委員会が認定した者

2. 募集日程

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ◆ 論文要旨の提出締切り | 平成24年6月20日（水）15：00 |
| ◆ 発表論文の決定・通知 | 平成24年7月20日（金）15：00 |
| ◆ 発表用パワーポイント提出締切り | 平成24年9月2日（日） |
| ◆ 全国大会分科会開催日 | 平成24年9月22日（土） |
| ◆ 報告書掲載の発表論文提出締切り | 平成24年10月24日（水）15：00 |

3. 論文要旨執筆要領

(1) 募集論文は下記の所定様式に、電子データ(MS-WORDで作成しPDF変換)で提出してください。執筆要領は、月刊技術士執筆要領、「技術士CPD教材」執筆要綱に準じ

ます。

募集論文は、A4版横書き1ページで写真・表・図は各1枚以下とします。

1) タイトル：MSゴシック 14point (日本語)

2) 筆 者 名：MSゴシック 11point、氏名(技術士登録専門部門名)及び(所属)

3) キーワード：MS明朝 9point、5ワード以下(日本語)

4) 本 文：21文字/行、行数=36行/頁の2段組み(1,400字)

フォント=MS明朝 10.5point(標準)

紙面余白=上25mm、下20mm、左20mm、右20mm

(2) 原稿用書式は、「月刊技術士」原稿(2P)作成用テンプレートと同じ物で、(1P)仕様です。近畿本部ホームページからコピーできます。作成例を4ページに示します。
<http://www.ipej-knk.jp/index.html>

(3) 作成された募集論文は、近畿本部宛(メールアドレス)に締切日必着で送付して下さい。
公益社団法人 日本技術士会近畿本部 全国大会実行委員
E-mail:ta-un@ipej-knk.jp

4. 募集論文・発表論文・報告書記載論文の流れ

1) 応募頂いた募集論文は、全編、全国大会誌に掲載します。

2) 応募いただいた募集論文は、実行委員会にて審査・検討を行い、発表論文およびポスター発表論文を決定のうえ、著者宛に通知します。

3) 発表論文は、分科会にて質疑応答5分を含めて30分以内、パワーポイントにて発表して頂きます。追加の資料配布は、原則として行いません。

4) ポスター発表論文は、A1大のポスター原稿をメールで事務局に送付頂き、事務局でポスターを製作します。大会ポスター展示会場にて掲示し、規定時間中に説明して頂きます。

5) 論文著者は、発表用パワーポイントまたはポスター原稿を作成して、9月2日までに、近畿本部宛送付してください。(提出後の内容修正は、当日、口頭説明でお願いします)

6) 発表論文・ポスター発表論文は、A4 6枚の論文に記述し直し、10月24日までに提出してください。

5. 問合せ先

公益社団法人 日本技術士会 近畿本部 全国大会実行委員会 宛

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目9-15 近畿富山会館ビル2階

Tel : 06-6444-3722 Fax : 06-6444-3740

E-mail : pe@ipej-knk.jp (論文等原稿提出先 E-mail:ta-un@ipej-knk.jp)

